

地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和 5 年（ 2023 年） 3 月 6 日

（市民協働推進課経由）
協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称：小浜小学校区まちづくり協議会

代表者氏名：藤本 真砂子

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

災害に強く、みんなで助け合えるまち

【具体的な取り組み】

2.防災意識の向上／校区防災訓練の実施

※ 地域ごとのまちづくり計画書の1ページに記載

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

(1) 氏名

■■■■■■■■■■

(2) 役職・所属する部会名等

■■■■■■

(3) 連絡先（電話番号、メールアドレス）

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

※ 次ページに続く

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■～～■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

小浜地域にはハザードマップによって洪水の危険が指摘されている地域がある。100年に一度の雨で道路が冠水し、1000年に一度の雨で3～5メートルの洪水が予想されている。この災害から身を守るためには、洪水の前にその地域の人全員が避難する必要がある。まちづくり計画に記載している校区防災訓練（761）を実施することによって、いつ避難するか、どうやって避難するか、どこへ避難するかを課題解決を図ってきたい。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■を実施したい。」
・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等
※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

2023年10月頃に2回目の校区防災（避難）訓練を実施したい。避難先は指定避難所である小浜小学校を想定している。ところが小浜小学校が洪水に際していつ開くのかは、明確になっていない。大堀川の氾濫で道路が冠水する前に避難所を開けてもらわないと避難できない、という危険がある。数百人が道路の冠水状態で取り残され、そこに武庫川の洪水が襲ったら被害は甚大になると危惧せざるをえない。

大堀川は52ミリ/hで氾濫（兵庫県宝塚土木）し、武庫川は流域雨量511ミリ/24h（ハザードマップ）で氾濫する。500ミリオーバーの雨量はもう日本の各地で降っている。「1000年に一度」なので滅多に起きないとは楽観視できない。

大堀川が氾濫する前に指定避難所が開いていること、この課題解決に向けて宝塚市の関係課と協議したい。